

**iec** こども  
エコ  
クラブ  
の  
情報紙  
Junior Eco Club

2013.6



エコまるは  
(公財)日本環境協会の  
登録商標です。

**メンバー  
募集中!!**

登録料・年会費無料  
いつでも登録OK

登録用紙は事務局  
またはウェブサイトから!  
<http://www.j-ecoclub.jp/>



とくべつごう  
【特別号】  
**こどもエコクラブ**  
ぜんこく

**全国フェスティバル2013**

みっ  
ちやく  
**密着レポート**



こどもエコクラブってなあに?

「こどもエコクラブ」は、3歳から高校生までの子どもなら誰でも参加できるエコ活動のクラブです。メンバーになると、仲間との「地球にやさしい活動」を通して、環境について学び友達との輪を広げることができます。あなたも「こどもエコクラブ」で地球にいいことはじめませんか?

2013年6月 編集/発行  
こどもエコクラブ全国事務局(公益財団法人 日本環境協会)  
〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-4-16-9F  
TEL.03-5643-6251 FAX.03-5643-6250

# 日本全国のこどもエコクラブが大集合！ 全国フェスレポート 2013

今年も待ちに待った「こどもエコクラブ全国フェスティバル2013」が開かれました。全国のこどもエコクラブの仲間たちが、東京の早稲田大学に大集合！ここでは、大いに盛り上がった「全国フェス」の1日をぜひご紹介いたします！

**10:30 オープニングセレモニー**



いよいよ全国フェスのスタート。こどもエコクラブのマスコット「エコまる」や、早稲田大学の「WASEDA BEAR」も応援にきてくれました。司会をつとめるのは、東京都の「こどもエコ広場新宿」のメンバー。さあ、みんなお待ちかねの全国フェスがはじまります！



**10:35 交流タイム**



まずは、初めて会うメンバー同士であいさつ！1～12月まで誕生日ごとに分かれて自己紹介をしました。名刺交換や、お話しをしてクラブの輪を広げることができましたね。中には、フェス当日が誕生日のメンバーも。お祝いの気持ちを込めて、みんなでハッピーバースデーの大合唱！



**こどもエコクラブ大賞予選**

壁新聞部門のクラブが6グループに分かれて、それぞれ自分たちの活動内容を紹介します。発表の仕方、紙芝居をしたり、劇をしたり、クイズを出したり、クラブごとにいろいろ。どのクラブも工夫がいっぱいでした。力作ぞろいでしたね。さてさて、本選に進むのはどのクラブかな？



**10:55 ディスカッションと環境体験プログラム**



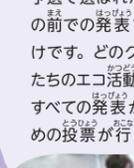
絵日記部門のメンバーは、自分たちの絵日記をもとにみんなでディスカッション。また、こども環境相談室の岡本さんを先生に、環境体験プログラムにもチャレンジしました。電気や水に関する実験、風呂敷体験を通して、身近なエコの可能性を学びました。



**こどもエコクラブ大賞本選**

予選で選ばれた6クラブが、ステージ上で活動報告。大勢の前での発表でも、みんな堂々として大人たちも顔負けです。どのクラブも分かりやすい内容で、会場中に自分たちのエコ活動をアピールしていましたよ。すべての発表が終わって、「こどもエコクラブ大賞」を決めるための投票が行われました。

**14:00**



この投票で「こどもエコクラブ大賞」が決まるよ！



**12:20 昼食&企業・団体ブースの見学**



どのブースもにぎわっていたわ～！

お昼のメニューはハヤシライス。午前中に一生懸命発表をしたので、みんな腹ペコです。お腹がいっぱいになったら、みんなの活動を応援してくれている企業や団体のブースを見て回り、大人たちがどんなエコ活動をしているのかしっかりチェック。中にはプレゼントがもらえるブースもあって、思わずニコッ！



**12:10 こどもエコクラブアクションコンテンツの紹介**



こどもエコクラブが2011年度から取り組んでいる、「プロジェクトD」と「いきものみつけファーム」の活動内容が紹介されました。



**来賓のあいさつ**

会場には、環境省の齋藤政務官も応援にかけつけてくれました。齋藤政務官は、白旗から地球環境について考え、さまざまなエコ活動に力を入れています。「みんなの作品はどれも素晴らしいです。こんなに真剣にエコ活動に取り組んでいるんだと感動しました」と、みんなの活動にびっくり！最後はクラブメンバーのみんなへエールが送られました。齋藤政務官、ありがとうございました！

**15:30 表彰式**



いよいよ受賞作品の発表です。選ばれたクラブには、環境大臣賞をはじめ合計12の賞が贈られました。中でも注目は、今年から始まった「こどもエコクラブ大賞」。記念すべき第一回目の栄冠に輝くのは、果たしてどのクラブ？



次のページに受賞作品が載ってるよ！



## こどもたちからの活動レポート

全国フェス終了後、それぞれのクラブは地元に戻ってから、このフェスティバルで感じたこと、分かったこと、伝えたいことなどをまとめた「活動レポート」を作りました。この「活動レポート」は、こどもエコクラブウェブサイトで紹介されているので、ぜひチェックしてください。



【こどもエコクラブウェブサイト】▶ <http://www.j-ecoclub.jp/>

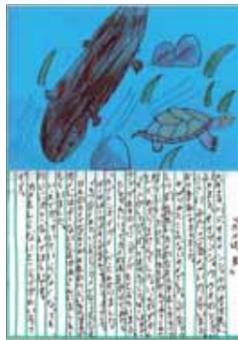
「こどもエコクラブ全国フェスティバル」ってなあに？

こどもエコクラブは、3歳の小さい子から高校生まで、誰でも参加できるエコ活動のクラブのこと。「こどもエコクラブ全国フェスティバル」は、年に一度全国のクラブメンバーが集まって、それぞれのエコ活動を発表し合うイベントなんです！

優秀賞



10 愛媛県新居浜市
クラブ名 レインボーキッズ
青木 康太朗さん
タイトル おいしいおにぎり



9 岡山県津山市
クラブ名 わくわくエコクラブ
松本 知也さん
タイトル カメはっ見



8 静岡県静岡市
クラブ名 チーム・ヤマセミ
飛田 亜美さん
タイトル みんなでやったせつ水



7 石川県津幡町
クラブ名 つばたグリーンクラブ
後藤 志帆さん
タイトル ヘチマのガーデン

絵日記部門



環境大臣賞

2 高知県香南市

クラブ名 Happiness
タイトル よみがえれ! 物部の森 新聞
コメント このような立派な賞をもらえて感激です。賞をもらったことで、エコ活動をさらにがんばろうと思いました!



1 沖縄県本部町

クラブ名 もとぶ元氣村こどもエコクラブ
タイトル 沖縄の海と仲良くなろう!
コメント 大西 海光さん(写真左):「小学3年生の頃からこのエコ活動を続けてきたので、今までの努力が報われてうれしいです!」
大西 風海さん(写真右):「まさか選ばれると思わなかったので、とてもびっくりしました。お家や学校で自慢したいです!」



第1回 こどもエコクラブ大賞

祝! 今年最大の受賞作 & ノミネート作はこちら! 合計17点がスゴブリ!

北は北海道、南は沖縄まで全国のごどもエコクラブが参加してくれた「全国フェスティバル2013」のクラブのみんなが、日頃から地球環境をきいて一生懸命活動をしてるごが、とてもよく分かりました。壁新聞部門の受賞 & ノミネート作品、絵日記部門の受賞作品をはじめ、全国フェスに参加したすべてのクラブをご紹介します!



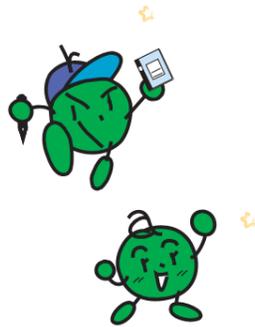
エコまる賞



12 鳥取県鳥取市
クラブ名 鳥取福祉会
わかば保育園
タイトル わくわくわかば ECO新聞



11 青森県十和田市
クラブ名 グリーン・キッズ
タイトル グリーン・キッズ エコ



早稲田大学賞



4 福井県あわら市
クラブ名 吉岡赤手が二環境調査隊
タイトル 守ろう! ぼくらの北海湖

3 北海道釧路市
クラブ名 こどもエコクラブくしろ
タイトル 釧路湿原エコだより2012

日本環境協会賞



東洋ライス賞



6 兵庫県豊岡市
クラブ名 豊岡市立小野小学校5年2組
タイトル 熊米新聞2012~米作りから学んだ自然・環境・ECO~

5 青森県弘前市
クラブ名 HEP21 エコクラブ
タイトル ぼくたちとたんぶり池の仲間たち

壁新聞部門

こどもエコクラブ大賞 ノミネート作品



17 熊本県益城町
クラブ名 広安西小学校 環境委員会
タイトル 熊本版環境図鑑



16 福岡県北九州市
クラブ名 たぶのきエコキッズ
タイトル たぶエコ新聞 2012



15 愛媛県松山市
クラブ名 フジこどもエコクラブ愛媛
タイトル 伝えよう! ここからみんなへ



14 香川県善通寺市
クラブ名 善通寺こどもエコクラブ
タイトル 善通寺五岳の里 市民集いの丘公園に生息する昆虫たち



13 愛知県半田市
クラブ名 半田こどもエコクラブ
タイトル エコ活動新聞

その他の参加クラブ一覧 ~日本中に広がる、エコキッズの輪~

【北海道・東北地方】
●岩手県奥州市
クラブ名:「みずさわエコキッズ」
タイトル:「エコキッズお知らせ掲示板」

●秋田県秋田市
クラブ名:「ひろおもてエコクラブ」
タイトル:「ひろおもてエコクラブ1年間の活動」

●栃木県真岡市
クラブ名:「真岡児童館やさしクラブ」
タイトル:「絆」

【関東地方】
●茨城県水戸市
クラブ名:「MIYASHIRO エコ☆スターズ」
タイトル:「MIYASHIRO エコ☆スターズ」

【中部地方】
●石川県津幡町
クラブ名:「あがたグリーンクラブ」
タイトル:「グリーン・クリーン大作戦」

【近畿地方】
●三重県鈴鹿市
クラブ名:「イオン鈴鹿チアーズクラブ」
タイトル:「森林(もり)の再生新聞」

【兵庫県】
●兵庫県姫路市
クラブ名:「スーパーふくがプラザーズ」
タイトル:「スーパーふくがプラザーズ新聞」

【中国地方】
●広島県広島市
クラブ名:「環境構想エコクラブ」
タイトル:「らっかせいとあそぼう ~どんなふうになれるの?~」

【九州・沖縄地方】
●長崎県佐世保市
クラブ名:「徳愛学園エコクラブ」
タイトル:「コスモス 10号」



エコマークが「商品の一生」(マーキングベン)の例

最近では、商品だけでなくホテルやスーパーマーケットなどのサービス分野にもエコマークは使用されています。エコマークがついたホテルは、環境にやさしいのはもちろん、泊まった人が「エコ

マークは、環境にやさしく、環境保全に役立つと認められた商品だけに付けられるマークのこと。「一口に「環境にやさしい」と言っても、ただリサイクルできるだけではエコマークの対象にはなりません。材料を選ぶとき、モノを作るとき、作ったモノを運ぶとき、モノを使うとき、そしてリサイクルしたモノが捨てられるまで、モノの一生を総合的に判断した結果、「これは本当に環境にやさしい」とお墨付きをもらった商品につけられるのがエコマークなのです。

# 「エコマーク」で地球を未来につなぐ

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局

「エコマーク」は、環境にやさしく、環境保全に役立つと認められた商品だけに付けられるマークのこと。「一口に「環境にやさしい」と言っても、ただリサイクルできるだけではエコマークの対象にはなりません。材料を選ぶとき、モノを作るとき、作ったモノを運ぶとき、モノを使うとき、そしてリサイクルしたモノが捨てられるまで、モノの一生を総合的に判断した結果、「これは本当に環境にやさしい」とお墨付きをもらった商品につけられるのがエコマークなのです。

### 「エコマーク」の紹介

持続可能な社会と環境のための「自印」

「エコマーク」とは、持続可能な社会をつくることを目的に、地球環境のことを考えた商品やサービスにつけられる自印のこと。エコマーク事務局のプースでは、エコマークが文房具や制服をはじめ、ホテルやスーパーマーケットなどのサービス分野でも幅広く使用されていること、日本だけではなく世界各国でエコマーク活動が展開されていることが紹介されました。

●エコマーク事務局からのメッセージ  
みなさんは買い物をするとき、何を気にしていますか？ デザイン？ それとも値段？ これからは、それが環境にいい商品かどうかを考えてみましょう。「エコマーク」は環境のことを考えた商品につけられる「エコな商品」の自印です。買い物をするときは、その商品に「エコマーク」がついているかどうかを確認してみてくださいね。

私たちエコマーク事務局は、このエコマークを日本中に広めていくために、この先もずっと地球環境を守っていきたくと考えています。

「エコマーク」は、環境にやさしく、環境保全に役立つと認められた商品だけに付けられるマークのこと。「一口に「環境にやさしい」と言っても、ただリサイクルできるだけではエコマークの対象にはなりません。材料を選ぶとき、モノを作るとき、作ったモノを運ぶとき、モノを使うとき、そしてリサイクルしたモノが捨てられるまで、モノの一生を総合的に判断した結果、「これは本当に環境にやさしい」とお墨付きをもらった商品につけられるのがエコマークなのです。

## 「地元の水」応援 体験レポート

「い・ろ・は・す」で日本の水をきれいに

プース展示では、おいしい天然水「い・ろ・は・す」を通して全国各地の水をきれいにする「い・ろ・は・す」地元の水応援プロジェクトの紹介がありました。このほか、環境にやさしいペットボトルの開発や、廃校を再生した環境教育施設「南煙別小学校コ・コラ環境ハウス」についても説明がありました。

●ココ・コーラからのメッセージ  
ココ・コーラは長い間、大切な水を守る活動を日本中で行っています。地元が育てたおいしい天然水「い・ろ・は・す」のホームページから「地元の水」応援プロジェクトに参加して、みんなの住んでいる47都道府県の方々の活動を応援してください。「い・ろ・は・す」は、全国のあなたの地元の水を守る活動を応援しています。

## 「地元の水」応援プロジェクトは福岡

ココ・コーラは、おいしい日本の天然水ブランド「い・ろ・は・す」全製品の売り上げの一部を、全国47都道府県の水資源を守る活動に寄付する「地元の水」応援プロジェクトを行っています。

豊かな森がはぐくむきれいな水を次の世代へつなげるために、地域の人々や子どもたちが森を守ったり、川を清掃したりする活動を応援しています。

その一例として2013年3月、福岡県糸島市で森に苗木を植えるお祭り「植樹祭」が開かれました。小さな子どもからお年寄りまで、約350人もの人々が集まってくれました。みんなで協力して約2000本もの苗木を森に仲間入りさせることで、いずれは森だけでなく、土や海をきれいにすることができるのです。

森をこくくすることは水をつくることなんです。苗木の成長がともなう楽しみがあります。

# 企業も団体も一生懸命エコしています!

### 日本容器包装リサイクル協会

#### ガラスびんやペットボトルのリサイクル

4種の容器包装「ガラスびん」「ペットボトル」「紙製容器包装」「プラスチック製容器包装」が、どのようにリサイクルされて生まれ変わるかが紹介されました。

●みんなへのメッセージ  
子どもの頃から環境に関心を持ち、エコに取り組んでいるのは素晴らしいことです。毎日生活しているおゴミは出ます。そのゴミを少しでもリサイクルできるように、ぜひ協力してください。みなさんのエコ活動、未来の子どもたちにも引き継いでほしいです。

### トヨタ自動車

#### 自然とともに生きることの大切さを学ぶ

豊かな自然や地域文化との共生をテーマにした自然体験プログラム「トヨタ白川郷自然学校」。プースでは、白川郷周辺で見られる野生動物が紹介されました。

●みんなへのメッセージ  
みなさんの暮らし、どの部分も詳しく調べられています。自然とつながり、自然と共生する大切さを学びたいです。自然と共生する大切さを学びたいです。自然と共生する大切さを学びたいです。

### 清水建設

#### 太平洋に「植物のような都市」をつくる

太平洋に浮かぶ人工の環境アイランド「グリーンフット」。清水建設プースでは、この未来プロジェクトが模型を使って分かりやすく紹介されました。

●みんなへのメッセージ  
みなさんの好きなこと、得意なこと、得意なことを、自分たちの活動を通して、社会に伝える方法を学んでいるんです。自然と共生する大切さを学びたいです。自然と共生する大切さを学びたいです。

### エフビコ

#### 使用済みトレイやペットボトルをリサイクル

使用済みの食品トレイやペットボトルはどのようにリサイクルされている？ エフビコのプースでは、資源の有効活用のおもしろさがビデオを使って紹介されました。

●みんなへのメッセージ  
みなさんのエコへの取り組みが環境をよくなるためのきっかけとなり、スタートになります。子どもと一緒に取り組むことは、みなさんが大人になった時の大切な思い出になります。地球の未来を考えて、入力がずつと実践で暮らすよう活動をお願いします。

### 東京都市銀行

#### 地球を大切に「やさしいところ」を持つ

●みんなへのメッセージ  
エコ活動をしていると、自然の「大切さ」や「つながり」など、たくさんの「気づき」や「発見」があると思います。その経験を生かして、地球にも人にもやさしい人になってください。東京都市銀行は、地球を大切にすることを応援しています。

私たち「子どもエコクラブ」を応援しています!

エスケー石炭、東京建物、東芝、ニコン、ベネッセコーポレーション、三井不動産、三菱地所 後援：環境省

### 国立環境研究所

#### 生き物の多様性について考えよう

「生物多様性」をテーマに、さまざまな生き物がいっしょに暮らす自然環境の大切さと、もともとは日本にいなかった外来生物の問題が紹介されました。

●みんなへのメッセージ  
環境問題とひとことで言っても、地球温暖化や水や空気の汚染、生き物の減少などさまざま。みなさんには、ひとつの側面だけでなく、広い目で環境問題を見てほしいと思います。これからの環境問題に向けて、ぜひ一緒に取り組みを続けていってくださいね。

### 三井住友銀行

#### エネルギー事業や環境の仕事をサポート

再生可能エネルギーのプロジェクトを助けたり、環境の仕事がしたい会社に別の会社を紹介するなど、銀行が地球環境のためにしていることが紹介されました。

●みんなへのメッセージ  
みなさんが「環境」に取り組んでいるエコ活動を、三井住友銀行はこれまでも、そしてこれからも、皆さんの会社とともに、積極的に応援しています。みなさんのまわりにも美しい自然を守るために、これからもみなさんと一緒に環境活動に取り組んでいきましょう。

### ファミリーマート

#### 使われなくなった田畑を再生する取り組み

さまざまな理由で耕作できなくなった田畑(耕作放棄地)で、農業者と協力して大豆を作る「ファミマプロジェクト」が紹介されました。

●みんなへのメッセージ  
みなさんがそれぞれの地域で行っている環境活動は、私たち人間や動物、植物などいろいろな生き物が、安心して生きていくために欠かせない、とても大切な活動です。これからも地球と私たちの未来がよくなる活動を、いっしょに続けていきましょう。

## 「いきものみつけファーム」で農業体験

### 東洋ライス株式会社

東洋ライスは、環境にやさしいお米づくりに取り組んでいます。「肌又力」の活用方法もそのひとつ。肌又力とは、お米の表面に残っている粘り気のあるヌカの部分で、これまでどぎ汁として流していたものです。とき汁は海や川の水を汚す原因になるので、東洋ライスは金芽米(BG無洗米)を作り直しました。そして、取り除いた肌又力を有機肥料にしてリサイクルすれば、土が元気になっておいしく育ちます。

「いきものみつけファーム」の取り組みが紹介されました。また、川や海を汚さないBG無洗米や、これまで捨てられていた「肌又力」をリサイクルして作った有機肥料「米の精」についても説明がありました。

●東洋ライスからのメッセージ  
「子どもエコクラブ」のみなさんが、環境にいいことを考え、行動し、活動内容を発表する。それを別のお友だちが見聞きして、よいことを自分たちの活動に取り入れる。そうやってエコの輪がどんどん広がっていくと、暮らしやすい世の中になるのです。これからの世の中の主役はみなさんです。協力して住みよい地球を守っていきましょう。